

4 環境センターの主な業務変遷

4. 環境センターの主な業務の変遷

表4.1

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和45年	* 福井県公害センターの発足（10月1日） 〔調整指導課、調査研究課…職員6名、兼務32名〕 * 交通渋滞地区の大気汚染調査開始 * 大気汚染常時監視開始（敦賀市、芦原町） * 河川の環境基準類型指定のための基準調査開始（～52年） * 御清水川（武生市）流域の水銀調査（～46年） * 中竜地区、敦賀地区のカドミウム調査（～46年）	
昭和46年	* 大気汚染常時監視体制の強化（坂井郡） * 味真野地区に硫化水素自動測定機導入 * 重金属（水銀）緊急総点検調査	* 福井県公害防止条例公布 （7月20日）
昭和47年	* 大気汚染測定車「みどり号」による巡回測定開始 * 工場・事業場の排水基準遵守の検査業務調査開始 * 福井・坂井地区の弗素化合物調査開始（～50年） * 浮遊粉じん調査開始（～63年） * PCB汚染調査（河川、底質、工場排水）開始（～49年） * 公共用水域常時監視開始 * 水銀メチル化について調査研究 * 公害センター新庁舎完成（福井市原目町39-4）（11月） 〔職員18名、兼務32名〕	* 福井火力発電所運転開始 （9月）
昭和48年	* 大気汚染常時監視テレメータシステムの基本計画策定 * 降下ばいじん（ダストジャー法）調査開始 * 酸性雨調査開始 * 悪臭発生源調査開始 * 北潟湖の富栄養化現象について調査研究開始（～55年） * 硫化水素等による金属腐食調査開始（～56年） * 組織の一部改正 〔調整指導課、大気課、水質課…職員24名、兼務28名〕	
昭和49年	* 海水浴場の水質調査開始 * フタル酸エステルの汚染調査 * 河川の浄化機構の調査研究開始（～55年） * 大気汚染テレメータシステム中央監視局舎完成（8月） 〔職員26名、兼務28名〕	
昭和50年	* 大気汚染テレメータシステム業務開始 * 硫黄酸化物による植物影響調査開始（～53年） * 湿性大気汚染調査開始（環境庁委託～54年） 〔職員27名、兼務28名〕	* 福井火力発電所脱硫装置稼働 （7月）
昭和51年	* 福井臨工環境管理計画に基づく調査開始 * 有害物質（二硫化炭素）追加設定調査（環境庁委託） * 福井市周辺都市河川の汚濁負荷量調査 * 重金属・PCB調査（環境庁委託） * 二酸化硫黄測定機の蒸発損失影響の調査開始 〔職員27名、兼務21名〕	
昭和52年	* 非特定重大障害物質（フタル酸エステル）発生源等対策調査 （環境庁委託） * 酸性雨調査（分画調査）開始 * 越前海岸における赤潮発生状況調査	* 11水域の環境基準類型指定の完了

表4.2

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和53年	* 大気発生源データの電算処理開始 * 鉄道（在来線）の騒音・振動調査 * 悪臭の地域指定のための実態調査開始 * 「大気中硫黄酸化物による植物影響調査書」作成（11月） * 染色工場排水の調査開始（～55年）	* 共同火力発電所稼働（11月） * 光化学スモッグ注意報発令（敦賀地区…1回）
昭和54年	* 敦賀地域環境大気調査（環境庁委託） * 「大気中硫黄酸化物による植物影響調査書（補遺）」作成（12月） 〔職員27名、兼務21名〕	
昭和55年	* 非特定重大障害物質（ホルムアルデヒド）発生源等対策調査（環境庁委託） * 古紙再生事業所PCB汚染調査 * 敦賀湾海域水質調査（窒素、りん等） * 三方五湖水域水理特性調査 * 公害センター発足10周年記念行事の開催 * 組織の一部改正 〔総務課、大気課、水質課、環境監視課〕…職員27名、兼務16名	
昭和56年	* 三方五湖の水質常時監視開始 * 公共用水域水質データ電算処理開始 * 三方五湖の富栄養化現象について調査研究開始 * 環境排出油の識別に関する調査研究開始（～58年） * 着色水に関する調査研究開始（～59年）	
昭和57年	* 福井平野におけるスギの樹勢衰退要因調査開始（～60年） * 自動車の排ガス、騒音、振動調査開始（～59年） * オキシダント濃度上昇の原因調査開始	
昭和58年	* スパイクタイヤの道路粉じん影響調査開始（～60年） * 未規制物質（水銀）大気調査開始（～59年） * 第1次酸性雨調査開始（環境庁委託～62年） * 環境情報のメッシュ化研究開始 * 水生生物指標による水質評価の調査開始（～61年）	
昭和59年	* 湖沼の窒素及びりん的环境基準の類型指定のための基礎調査開始（水質精密、生産量、沈降量、溶出量調査）（～61年） * トリクロロエチレン等の実態点検調査（～61年） * 水質発生源データの電算処理開始 * 環境関連データを用いた地域環境特性の評価に関する研究開始 〔職員29名、兼務9名〕	
昭和60年	* バックグラウンド地域の酸性雨影響の基礎調査開始（～61年） * 湖沼のプランクトン調査開始 * 化学物質（陰イオン界面活性剤）環境調査開始 〔職員29名、兼務8名〕	
昭和61年	* 炭化水素等影響調査（石油備蓄基地開放検査） * 敦賀地区植物環境調査（事前）開始 * 「福井平野におけるスギの樹勢衰退要因に関する調査報告書」作成（12月）	

表4.3

年 度	主 な 業 務	備 考
昭和62年	* 酸性雨通年調査（一雨採取法）開始 * 大気中アスベスト調査 〔職員31名、内兼務2名〕	* 窒素及びりんの環境基準の 類型指定
昭和63年	* 第2次酸性雨調査開始（環境庁委託～平成4年） * 織布工場の騒音・振動防止マニュアル作成のための調査開始 * 「北潟湖、三方五湖の水質改善対策調査・検討報告書」作成 (6月) * テレメータシステム中央監視局の更新および中継回線の変更 * 組織の一部変更 〔センター、衛研の総務課統合〕…職員34名、内兼務7名	
平成元年	* テレメータシステムの観測局無線機の更新 * 酸性雨通年調査（ろ過式採取法）開始 * 酸性雨共同調査（東海・近畿・北陸支部）開始 * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直しのための基礎調査開始 (河川増水時汚濁負荷調査、藻類の増殖試験調査) * トリクロロエチレン等の有機塩素化合物による地下水汚染 実態調査開始 * 第二次化学物質環境安全性総点検調査開始（環境庁委託） * ゴルフ場の農薬調査開始 〔職員32名、内兼務6名〕	
平成2年	* テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新開始 (6台) * 酸性雨実態調査 * 敦賀地区植物環境調査（事前）報告書作成 * 地下水質監視調査 * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直し調査 (河川増水時汚濁負荷量調査、藻類の増殖試験調査) * 「織布工場の騒音・振動防止マニュアル」作成 * 公害センター設立20周年記念行事の開催 * 環境情報コーナーの開設 * 公害センター環境監視業務活動のビデオ作成 * ゴルフ場の農薬調査 〔職員32名、内兼務6名〕	* 光化学スモッグ注意報発令 (敦賀地区…3回)
平成3年	* 組織の一部改正 福井県環境センターに改称 総務課、大気課、水質課、生活環境課、環境情報課の5課 制 〔職員31名、内兼務8名〕 * 自動車交通公害防止対策調査開始 * テレメータシステムの観測局テレメータ装置の更新（6台） * 未規制大気汚染物質規制基準検討調査（環境庁委託） * 大気環境測定車「みどり号」の更新 * 公共用水域調査（8地点増加、計58地点） * 地下水質監視調査（5月、10月） * 湖沼の窒素及びりんの暫定基準見直し調査 (水質精密調査、藻類の増殖試験) * ゴルフ場の農薬調査（11ゴルフ場） * 敦賀地区植物環境調査（事後）開始 * 酸性雨全国調査（全公研）開始	* 敦賀石炭火力発電所試運転 (5月) * 敦賀石炭火力発電所稼働 (10月) * 電気自動車「みどり号ミニ」 導入（3月） * 第7回全国公害研協議会 東海・近畿・北陸支部 「支部研究会」開催 (1月)

福井県環境センター年報

(第 21 卷)

1 9 9 1

(平成 3 年度)

発行所 福井県環境センター
〒910 福井市原目3-9-4
TEL 0776(54)5630
FAX 0776(54)5630

印刷所 吉田印刷株式会社
〒910 福井市日の出2丁目17-3
TEL 0776(22)0860